

平成24年4月より森林経営計画制度の運用が始まります!

平成24年4月から始まる森林経営計画! Q&A方式で、ちょっと紹介いたします。

- Q1 森林経営計画の経営って、お金儲けのこと?
A1 森林経営計画の「経営」はマネジメントという意味で使われています。森林を持続的に経営していくために目標を定め、達成するための計画を立てます。
- Q2 森林経営計画は、誰がたてるのですか?
A2 森林所有者、または森林経営の委託を受けた者が単独または共同で作成します。5年間の計画であるため、森林の経営を委託する場合は、森林所有者と委託者の間で長期施業受委託契約を締結する必要があります。
- Q3 森林経営計画にはどのような事項を記載する必要がありますか?
A3 ①森林の経営に関する長期の方針
②所在場所別森林面積、人・天然林の区別、樹種、林齢及び立木の材積
③伐採する森林の面積・時期・材積・伐採方法
④造林する森林の面積・時期・樹種・造林方法
⑤間伐する森林の面積・時期・材積・間伐方法
⑥保育の種類別面積

- ⑦森林病虫害の駆除・予防方法・火災等森林の保護に関する事項
⑧作業路網その他施設の設置及び維持管理に関する計画
- Q4 計画はどこに提出しますか?
A4 計画対象の森林が所在する市町村です。計画が始まる20日前までに、提出してください。
- Q5 5年という期間は長いと思いますが、計画は途中で変更できますか?
A5 変更の申請は、随時可能ですが、申請先に承認されることが必要です。
- Q6 森林経営計画を立てなくても補助金はもらえますか?
A6 造林事業に関しては、基本的に計画を立てないと補助金をもらえません。
- Q7 計画どおりに事業を実施できない場合どうなりますか?
A7 内容によっては、補助金の返還になることがあります。



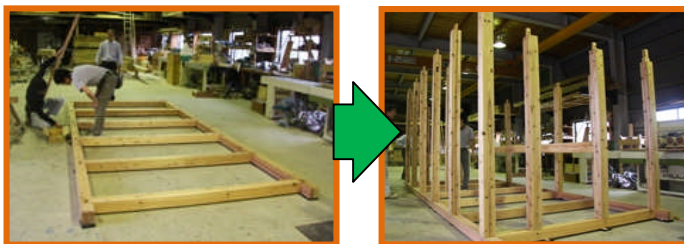
森林経営計画に関する詳しいお問い合わせは中部森林整備事務所までお願いします。(山本あ)

セルフビルドで作ってみよう

「みんなの物置」の提案です!

「みんなの物置」は、淡海里の家事業協同組合と湖東流域森林づくり委員会の共同企画で考案された地域材利用の物置です。地域材利用と災害対策をドッキングして何かいい企画をと検討し、地域材を使って防災キャビンを作ってみようということになりました。またその際、ただ物置を買ってもらおうというのではなく、もっと木材の良さを実感してもらい、その空間に愛着を持ってもらうため、セルフビルドを基本としました。

さて、実際にこの防災キャビンを作ってみると!! 防災キャビンとして以外の様々な使い方が見えてきます。地域の行事や共同活動の備品庫として、オプションを駆使して庭の休憩所などなど。素敵な、木造キャビンいかがですか? 問合せ先: 淡海里の家事業協同組合 0749-45-8117 (川村)



- 1.土台を組んで
- 2.柱を立てて
- 3.壁を柱の間に落とし込む。簡単だね~これなら、みんなで作れるかも!

みんなの物置の価格 (参考) (9.5m2)		<オプション>	
現場確認・調査等	20,000	サッシの窓	
木材の材料代	366,000	土間コンクリートまたはコンクリートブロック	
大工加工費	150,000	雨樋	
屋根鉄板材工	55,000	外壁をもう一枚貼る	
棟・防水紙・副資材等	15,000	塗装	
木製ドア	32,000	電気工事・器具	
諸経費	60,000	運搬費	
小計 (基本販売価格)	698,000	組み立てもしてほしいという方	90,000 円+ 税
税込価格	732,900	組み立ての指導をしてほしい方	35,000 円+ 税
(セルフビルドを基本としています)			



施工例

編集後記

シカ肉って食べたことありますか? この秋にイベントで食べたシカ肉のメンチカツはとってもおいしかったです。農業・林業の甚大な被害にシカの「頭数調整」が急務ですが、ただ駆除するだけでなく、みんなでおいしく頂けばシカが「有害鳥獣」から「森林資源」にかわります。(山本あ)

滋賀県中部森林整備事務所 〒527-8511 滋賀県東近江市八日市緑町7-23 ☎0748-22-7718 fax0748-22-8798

こんな活動やっています

淡海里の家事業協同組合 「風土木の家の活動」

私たちは、彦根市〜近江八幡市を拠点とし、建築を生業としている二十四社が集まり、組合をつくっています。組合としての活動は、七年になりますが、活動自身は十年余り、根気よく続いています。

「根本から見つめなおして、ちゃんとした家をつくる」というセミナーを、一般の市民や建築関連の事業者を対象に、森づくり・家づくり等幅広いテーマで学習会を開催しています。



組立式木製ジャンブル

この活動を始める背景には、一九九九年のデータによれば、住宅の取り壊しが平均十九年という短いスパンで伸びたものの、とても短命の耐用年数でしかありません。経済を優先したばかりの結果だと思えてきます。琵琶湖を取り巻く近江盆地の森には、戦後の大造林で成長した杉・松が伐期を迎えています。再生可能な住宅資源が、そこに育っているにも拘らず、世界中の木材が横行しているのが現実です。解体した時のどう処分しようもない廃材の山が見えてきます。



地域の職人たちも簡略化された新しい工法の中で、職を無くしてきています。

今、市民の方や、地域の職人たちが力を合わせ、家づくりから見てくると、地域環境や地域資源の発掘と、復権を求めていかななくてはなりません。

セミナーや、森・山歩き、住宅展・行政の主催するイベントへの参加・広報誌の配布等、力量不足ですが、私たちがなりに草の根活動をしています。この組合には、風土木のファンクラブもあり、入会・年会費も無料です。ご理解いただけるなら一緒に活動しませんか。お待ちしております。

淡海里の家事業協同組合 代表理事 川村克己 電話 0749-45-8117



奥の平より御池岳展望 (奥の平一帯は笹が無くなり草原化している。)



鈴ヶ岳より鈴ヶ岳展望、背景は湖東平野と琵琶湖 (裸地化した稜線と枯れた灌木や背の低い笹が見える)

湖東平野の琵琶湖岸から東の方を眺めると、鈴鹿山脈の山々が目に入ります。その山並みの奥の方にひととき大きく見えるのが、鈴鹿山脈最高峰の御池岳 (1,247m) です。

御池岳は衛星峰の鈴ヶ岳や鈴ヶ岳から連なる雄大な山容を誇り、山頂一帯はテンプルランドと呼ばれるカルスト台地になっています。鈴ヶ岳から御池岳の間は日本庭園と呼ばれ、ドリーネ(凹地)やカレンフェルド(石灰岩の墓石状地形)が見られます。

御池岳の名前は、このドリーネに水がたまり、池として点在していることに由来しています。御池岳の登山コースとして



「御池岳」

を經由する景観尾根コースや三重側のコグルミ谷コースがよく利用されています。特に鈴ヶ岳からの展望は素晴らしい。気候の良い時期には多くの人々が御池岳登山を楽しんでいます。

かつて鈴鹿の山々は、背丈より高い笹をかきわけながらの藪こぎ登山を強いられてきました。御池岳も例外ではなかったのですが、今ではシカが増えるようになってしまいました。笹だけでなく食へることができると植物を全て食べてしまうため、場所によっては地面が露出します。里山だけでなく、奥山でもシカによる植生被害や土壌浸食が発生していることは、なかなか気づきにくいだけに深刻な問題で、今後のシカ対策を早急に考えていく必要があります。(三宅)



琵琶湖森林づくり事業 紹介



ここには、もう
食べるものがない
なあ・・・

左の写真をご覧ください。去年の秋に東近江市で撮影したものです。花が枯れていてわかりにくいのですが、林の中に同じ草が茂っています。これはトリカブトです。トリカブトと言えば、根から花まで強い毒のある有毒植物として有名です。ここ数年あちこちに、この花のお花畑が見られるようになりました。その原因は、シカの生息数の増加です。数の増えたシカは、有毒植物以外を何もかも食べてしまうので、以前はいろんな植物が繁茂していた森の中も、シカに食べつくされてしまい、背の高い木と有毒植物だけが残ってしまったのです。

また、人が植えたスギやヒノキの人工林でも、植えた苗木は全部食べられ、大きく育った木もシカが皮をめくって食べてしまう被害が滋賀県全域で発生しています。皮をめくられた木は菌が侵入して色が変わるため用材としての価値が低下するだけでなく、被害がひどい場合は枯れてしまいます。植えた木だけでなく、天然の木も多数被害を受けています。このままでは滋賀県内の山が荒廃して土砂崩れ等の災害が発生する恐れも高まってきました。

有毒植物トリカブトが広がる林床

「湖国の森林（もり）と自然を守るニホンジカ特別対策事業」〈市町等実施〉

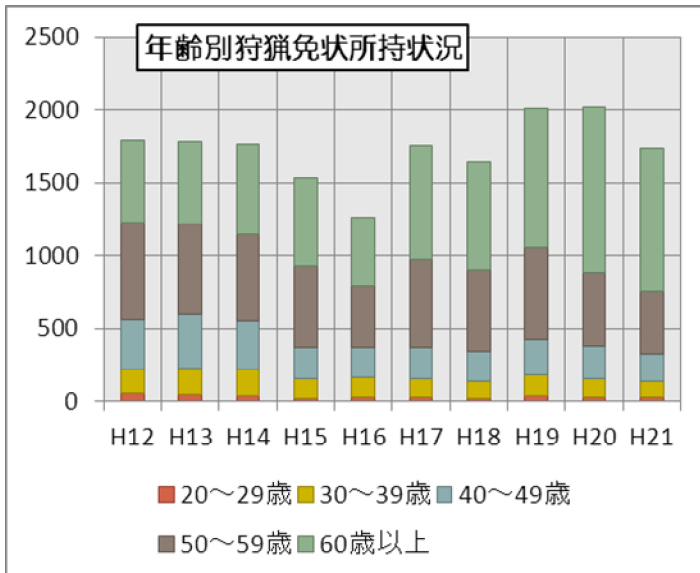
滋賀県では、シカの生息数の増加による様々な被害を受けて、「滋賀県特定鳥獣保護管理計画（ニホンジカ）」（平成17年策定）に基づいて「個体数調整」を行っています。

「湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業」は、個体数調整として、市町等が行うニホンジカの捕獲に対する経費の補助を行う事業です。平成22年度から、琵琶湖森林づくり県民税を使って実施しています。

平成23年度はの予算総額は、5,332万円で、個体数調整として捕獲したシカに対し、オス1頭につき1万円、メス1頭につき1万4千円を補助しています。なぜ、オスよりメスの方が値段が高いのかというと、一夫多妻の性質であるシカの個体数を抑えるには、メスの捕獲を重点的に実施する必要がありますからです。今年度からは、狩猟で捕獲する場合にも、オス1頭5万円、メス1頭7千円を支出しています。市町によりさらに上乗せ補助している場合もあります。



今年度「滋賀県特定鳥獣保護管理計画（ニホンジカ）」の第2次計画が施行されます。この計画改定に向け、生息数の再評価を行ったところ、これまで考えられていたより大幅にシカの推定生息数が多いという結果となりました。目標とする、シカの生息数にしていくには、より多くシカを捕獲することが必要にな



(上田)

ったということになります。

現在の捕獲体制では、年間16,000頭の捕獲は非常に困難なので、平成22年度の推定生息数よりも、個体数が増えないようにするための最低捕獲数である13,000頭を目標に捕獲を実施していく計画です。

シカの捕獲を担う、狩猟免許保有者数は昭和50年代から減りはじめており、昭和50年には約6000件あった登録数は、現在2000件を下回っています。また、構成年齢も60歳以上が半数近くを占めており、今後さらなる捕獲数の増加に対して、対応策を見直す必要性に迫られています。

湖国の森林（もり）と自然を守るニホンジカ特別対策事業 編

シカ肉を食べよう！
～日野町の取り組み～



捕獲されたシカは、その後どうなるのか？その多くは、埋設処理されています。しかし、捕獲したシカを地域資源として、全頭利用を行っている市町があります。シカ肉への価値をとらえ直し、「ジビエ料理」（狩猟による鳥獣肉、フランス料理等で高級素材として扱われる）の素材としてとらえることによりその付加価値を高め、様々な活動を行っている日野町の取り組みを紹介します。

平成18年、日野町に京都フランス料理研究会のシェフと日野町猟友会の猟師が集い「日野天然鹿を広める会」が発足しました。シシ肉は5千円/kgで売れるのに、シカ肉は猟犬の餌。そんな扱っていたシカ肉を高級食材として流通させよう！それには、きちんとした解体技術を学び、シカ肉の料理法を知ることが必要でした。また、シェフの側も狩猟環境を知ることにより、食材への知識を深めていきました。そして、同時に様々な機会を利用して、解体実演や試食会などを行い周囲の人々へのシカ肉の普及活動も行ってきました。



そうした活動を経て、H21年獣肉加工施設「ジビエ亭」を整備し、営業許可証を取得、正式にシカ肉の販売活動が開始したのです。「鹿肉を高級食材として取り扱う技術を持っている」このことが周囲を動かし、鹿肉への興味を引き出しました。まず最初に、大手食品チェーン店カレーハウスCOCO 壱番屋から、日野のシカ肉を地域食材として取り入れたい、という依頼がはります。現在、2店舗で日野産シカ肉のカレーが食べられます。そして、大手のチェーン店の衛生管理基準にしっかり対応できるのなら、学校給食でも使いたい！と学校からの依頼があり、年に1回地産地消の日日野の子ども達はシカ肉カレーを食べることが出来るようになりました。これは、子ども達への地域学習にもつながっています。



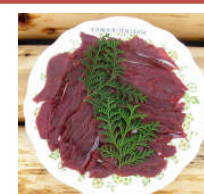
日野町もシカによる激しい農業・林業被害が発生しています。シカの防護柵設置などの狩猟以外の対策も実施していますが、まだまだ被害は収まりません。しかし、販路を確保されたシカの狩猟は、狩猟者のモチベーションを高めます。日野の猟友会の平均年齢は40歳台で、20代・30代の若者も参加しています。増えすぎたシカとどう向き合っていけばいいのか、日野町での取り組みはひとつの方向として注目していきたいです。 (山本あ)

公園キャラクター



多賀町も頑張ってます！

多賀町に高取山ふれあい公園という、森林公園があるのを知っていますか！ここでは公園施設を拠点として加工・販売をおこなっています。H22年に獣肉加工施設を設置、営業許可も取得して、家庭でも食べやすいメニュー開発の努力をしておられます。一番人気は、焼肉用のたれ漬肉！公園内でバーベキューもできます。学校給食への提供も始まり、H23年度は3回給食に登場しました。給食では、メンチカツ・カレーライス・ミートスパゲティとして登場、どれも子どもに大人気の食べやすいメニューですね。高取ふれあい公園と道の駅「せせらぎの里こうら」では、一般家庭向けにもシカ肉の販売をしています。気軽にシカ肉を食べてみませんか！



＜シカ肉販売先＞

- ☆高取山ふれあい公園内 TEL: 0749(49)0635
- ☆道の駅「せせらぎの里こうら」国道307号交差点金屋
- ・生肉パック 100g300円・焼肉たれ漬け 200g600円
- ・各種スライス 100g350円・ミンチ肉 500g1500円



他にも色々あるよ！



お土産に大人気！日野天然鹿缶詰
☆ナルニューオウミ・ブルーメの丘
他5カ所販売 600～650円
鹿肉カレーが食べられる店

☆カレーハウスCOCO壱番屋
・八日市春日町店
・EXPASA 多賀店
(名神高速多賀サービスエリア内)

本格的ドイツの味！パンのお供に
☆大地堂（日野町村井1377）
麦から育てているこだわりパン屋さんでシカ肉のリエットを売っています。1-ポ・1判味 各¥800

『琵琶湖森林づくり事業』とは？

平成16年4月に施行されました「琵琶湖森林づくり条例」の理念に基づき、琵琶湖と人々の暮らしを支える森林づくりを進めるものです。県民の皆様から「琵琶湖森林づくり県民税」をいただき、「琵琶湖森林づくり事業」として様々な事業を実施しています。

平成22年度からの5カ年は、「急がれる県産材の安定供給体制の整備と地球温暖化防止森林吸収源対策による森林の保全整備の推進」をテーマに取り組んでいます。

- 森林所有者の皆様へ ⇒ 環境を重視した森林づくり
- 県民の皆様へ ⇒ 県民協働による森林づくり

